

市場は意外とボリテラウ

風土がフードを生むという
が、旅先で郷土料理を楽しむな
ら市場へ出掛けてみるのだ。
重い荷物を短時間で持ち運ぶ市
場の中は段差がなく、車椅子で
も移動可能な場合が多いから
だ。

海外も同様で、何かその国ら
しい場所はないかと尋ねられた
ときは、市場観光を薦めている。
東京の築地市場も外国人に大変
な人気だ。

周辺には、そこで働く人のた
めに食堂が並んでいて、さまざ
まな種類の料理を新鮮な食材で
楽しむことができる。注意して
おくのは、トイレのチェックく
らいだろう。競りが終わり、人
が少なくなった時間帯なら安全
だ。

那覇市の公設市場と周辺の商
店街は地元の台所でもある。生
鮮品から、おばあ自慢の手作り



海外でも市場は活気があって楽しい＝バンコク

「人との触れ合い」も魅力

料理まで所狭しと並ぶ。沖縄名
物の豚料理や南の海で取れる魚
が珍しい。公設市場の2階に上
がるとゆったりとした空間に食堂
が並び、1階で買った食材を
調理してくれるシステムがあ
る。

エレベーターがあつて車椅子
を利用するお年寄りも来てい
る。入れ代わり立ち代わりいろ
いろな人が来るから、話し相手
に困らないのもいい。

大阪のシェフが運営している
「パリアフリーレストランを考
える会」というウェブサイトを
ある。お店に車椅子で来た人の
話を聞いたのが気付きで、全国
の飲食店をデータベース化して
いる。

そうしたお店では、料理を小
さくカットしてほしいといった
注文にも応えてくれるはずだ。

木製の車椅子を貸してくれるホ
テルもある。晴れの場の雰囲気
を大事にしてくれる気配りがあ
りがたく、結婚式や記念日など
相談してみるのもいい。

食事もそうだが、旅先では居
合わせた人同士が気持ちよく時
間と空間を共有できるとうれし
い。

那覇市の国際通りに近い路地
で、お年寄りが買い物用カート
を押して歩いていた。「気を付
けてくださいね」。土産を売る
今風の若者がごく自然に優しく
言葉を掛ける。お年寄りは、目
の前のカートを押すことで精い
っぱいなのか振り返ることもせ
ず、当たり前のように、うなず
きながら去って行く。

優しい言葉の響きだけが心に
残り、思わずほほ笑んでしまっ
た。(日本トラベルヘルプ協
会理事長・篠塚恭一)